

平成28年度 総務部長要望

福島県議会 民主・県民連合議員会
会 長 瓜生 信一郎

- 1 復興・創生期の行財政運営方針の着実な実施を図ること
 - (1) 復興財源の確保に努め、長期的な財政の健全性を確保すること
 - (2) 復興・再生に向けた体制整備、人員確保、人材育成の推進により執行体制の強化を図ること
 - (3) 市町村への支援を強化し、連携を密にすること
 - (4) 各基金においては、適時及び適正な執行を図ること
- 2 地方版総合戦略の策定及び実現に向けて支援すること
- 3 人口ビジョンに対する人口減少対策に努めること
- 4 TPPの影響を考慮した稲作農家の経営安定に向けた所得確保等の農業政策の充実を国に求めること
- 5 都市部における雨水対策を促進するため、市町村との協議を強化し支援すること
- 6 再生可能エネルギー導入に関する財源を拡充し、県民及び事業者支援を推進すること
- 7 持続的な観光復興対策に取り組むこと
- 8 地域公共交通への支援を充実すること

- 9 常磐線および只見線の早期全線復旧に積極的に取り組むこと
- 10 商工会等への支援強化と中小企業への金融支援対策を強化すること
- 11 地場産業をはじめとする中小企業への支援の充実と、人材育成に対する支援を強化すること
- 12 被災者対応を含めた雇用対策に向けての予算の拡充を図ること
- 13 風評・風化対策を図ること
- 14 米の全袋検査の継続実施に向けた予算を確保すること
- 15 農林地の除染の推進と、放射性物質の低減対策と一体となった森林・林業の再生を推進すること
- 16 有害鳥獣の対策に取り組むこと
- 17 復興関連事業による交通量の増加等をふまえ、通学路の整備と安全対策を推進すること
- 18 ふくしま復興・再生道路の整備を促進すること
- 19 復興公営住宅の建設にあたっては、周辺道路の整備を含めた安全対策を強化すること
- 20 慢性的な交通渋滞を解消する道路の整備を促進すること

- 21 豪雨時の浸水および土砂流出危険箇所の調査に基づき、被害を最小限に抑えるための河川整備事業等を推進すること
- 22 福島空港の利用活用の促進を図ること
- 23 医療・福祉従事者の確保対策を強化すること
- 24 甲状腺検査の受診率向上に努めるとともに患者のケアに努めること
- 25 がん検診及び健診等の受診率向上等に、積極的に取り組む市町村への支援を強化すること
- 26 県民調査のデータを基に、県民の健康管理及びその対応に取り組むこと
- 27 特別養護老人ホームの施設整備補助等、高齢者福祉施設の整備に対する予算を確保すること
- 28 ふくしまっ子体験活動応援事業等、児童生徒の心身のケアに関する施策を継続して実施すること
- 29 教育環境の整備・充実のための予算を確保するとともに、避難地域等の小中学校に対する支援を継続すること

- 30 交通事故予防対策強化のため、信号機および道路標識等の交通安全施設の整備を促進すること

- 31 復興事業の推進等による道路事情の変化と治安対策のため、県警察の体制強化を図ること